

中小企業経営支援分科会 商業部会の開催について

開催趣旨及び審議内容

少子高齢化、女性の社会進出等が進む中、高齢者や子育て家族に対する支援の充実や、防災・防犯、環境保全など、地域社会における生活環境の維持・向上等に向けた取組の必要性についての認識が高まりつつある。また、社会の成熟化も背景として、人々の地域コミュニティへの意識・関心も高まり、祭りや郷土芸能等の地域文化の保存・継承や、イベント、地域特産品づくり等の地域活性化の取組も広く見られるところである。

このような状況の下、地域社会の中心にある商店街に対しては、望ましいコミュニティを形成し、地域の魅力を発信する上での中核としての期待も寄せられている。小売業全体の市場縮小と競争激化など、商店街を巡る事業環境は厳しさを増しているが、以上のような商店街への期待を踏まえるならば、今後の商店街のあり方としては、自治体や地域関係者とも連携しつつ、地域社会からの様々な要請を実現する場・空間として各種サービスを提供する、いわば「地域コミュニティの担い手」としての役割を発揮していくことを、より一層重視すべきであるものと考えられる。

このような「地域コミュニティの担い手」としての商店街の取組を促すに当たり、商店街を巡る現状と課題（空き店舗の実態、来街者の動向、地域住民・自治体のニーズ等）、取組の具体的な内容・手法（空き店舗活用、地権者との協働関係、個店の活性化等）、商店街を巡る多様な主体（NPO、支援機関、行政等）との支援・協働関係の構築、国の施策のあり方など、商店街の振興について幅広い審議を行う。

開催日程

- ・ 12月 2日（火）：「商店街の現状及び課題」について
- ・ 12月24日（水）：「中間報告案」について
- ・ 12月下旬～1月下旬：「中間報告案」に対するパブリックコメント募集
- ・ 1月下旬又は2月上旬：「中間報告」取りまとめ